

理工学研究科

教育プログラムの名称：情報・エレクトロニクス専攻

授与する学位の名称：修士（工学）

**【修了認定・学位授与の方針(DP: ディプロマ・ポリシー)】**

山形大学大学院理工学研究科の修了認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)のもと、教育プログラム 情報・エレクトロニクス専攻では、地域創生・次世代形成・多文化共生に資する以下のような知識や能力を有し、定められた審査等に合格した者に学位を授与する。

1) 豊かな人間力

①高い倫理性を持ちグローバルな視点で、様々な課題を把握できる能力を身に付けている。

②地域の課題を、複眼的かつ細やかな視点で捉え、技術的な視点から解決策を提案し、地域活性に貢献し得る能力を身に付けている。

2) 深化した専門知識・技能と文理兼修による幅広い視野

①情報科学及び電気電子工学に関する深い専門知識を修得し、先端的科学技術分野に応用できる能力を身に付けている。

②調和のとれた総合的な判断力と、論理的思考力、構想力、発表・討論力や情報収集の能力を身に付け、産業界や社会のリーダーとなり得る能力を身に付けている。

3) 多様な文化の理解とその共生に向けて行動できる能力

①様々な文化的特徴を有する人々が多様性を尊重しながら共存する多文化社会において、課題解決や新しい提案ができる能力を身に付けている。

②異分野の人たちと国際的に情報交換や情報発信を行い、持続的に研究開発を発展させる能力を身に付けている。

**【教育課程編成・実施の方針(CP: カリキュラム・ポリシー)】**

山形大学大学院理工学研究科のカリキュラムポリシーのもと、情報・エレクトロニクス専攻では、修了認定・学位授与の方針に掲げる知識・技能・能力の養成を目的に、以下の方針に従って教育課程を編成・実施する。

1) 教育課程の編成・実施等

①豊かな人間力を涵養し、知の総合的推進力を養成する基礎教育科目及び基礎専門科目と、専攻領域の基礎から先端分野にわたって専門的知識・技能の深化を図る高度専門科目からなる体系的な教育課程を編成する。

②論理的な思考力と記述力、発表と討議の能力、習得した知識と技能を自在に応用できる能力と、自らが発見した科学的知見や革新的な技術を発信

する能力を身に付けるため、演習科目及び実験科目を設ける。

## 2) 教育方法

①講義科目においては、適宜グループディスカッションやプレゼンテーションを取り入れ、知識のより深い理解を促す。

②演習科目及び実験科目では、複数の教員が指導に当たり、専門的な知識や技能を実践的に体得させる。

## 3) 教育評価

①成績評価基準に基づき厳格な評価を行う。

②博士前期課程の学位基準に基づき、学位論文を評価する。